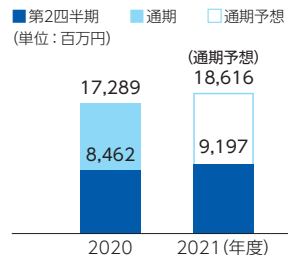


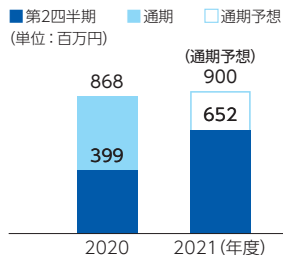
売上高

9,197 百万円  
(前年同期比 8.7%増)



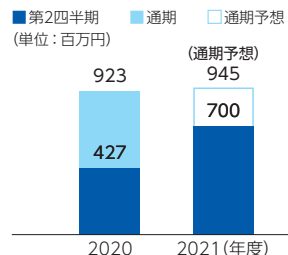
営業利益

652 百万円  
(前年同期比 63.4%増)



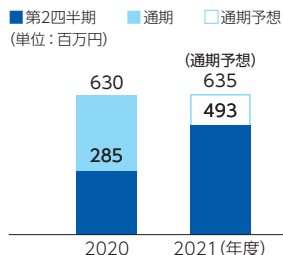
経常利益

700 百万円  
(前年同期比 63.8%増)



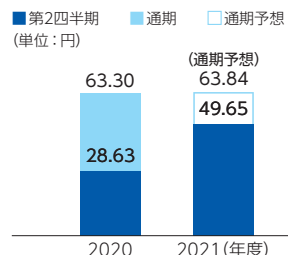
四半期(当期)純利益

493 百万円  
(前年同期比 73.2%増)



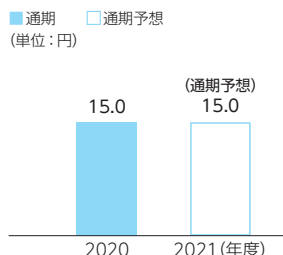
1株当たり四半期(当期)純利益

49.65 円



1株当たり配当金

15.00 円



株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,000,000株  
発行済株式の総数 11,200,000株  
株主数 3,988名  
大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)	
安藤 文男	1,515	15.33	現当社代表取締役社長
アイエックス・ナレッジ株式会社	924	9.35	
株式会社三菱UFJ銀行	214	2.17	
株式会社千葉興業銀行	203	2.06	
有限会社エム・ピ・エス	200	2.02	
三井住友ホールディングス株式会社	200	2.02	
株式会社SBI証券	153	1.55	
野村證券株式会社	132	1.34	
楽天証券株式会社	116	1.18	
春日 正好	100	1.01	現当社エクゼクティブアドバイザー

(注) 1.当社は、自己株式1,315,791株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。  
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
定時株主総会 毎年6月に開催  
同総会議決権行使株主確定日 3月31日  
期末配当金受領株主確定日 3月31日  
中間配当金受領株主確定日 9月30日 (中間配当を行う場合)  
その他の基準日 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定いたします。

公告掲載URL 当社ホームページ  
<https://www.ikic.co.jp/>  
に掲載いたします。(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 東京都府中市日鋼町1番地1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同連絡先 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場金融商品取引所 東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

アイエックス・ナレッジ株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸 3-22-23  
TEL.03-6400-7000 (代表) FAX.03-6400-7900

アイエックス・ナレッジ株式会社

REPORT

第44期 第2四半期

2021年4月1日～2021年9月30日

株主通信



IX Knowledge Inc.

代表取締役社長  
安藤 文男



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。いまだ新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況にあるものの、ワクチン接種の進展に伴い、個人消費の持ち直しや企業活動の正常化、さらには景気の回復が期待されております。そうした中、当社は、引き続き感染拡大の防止に努め、従業員やパートナー企業の皆様の安全を最優先として事業活動を推進しております。

このたび、アイエックス・ナレッジ株式会社2021年度第2四半期(2021年4月1日~2021年9月30日)の決算を終了いたしました。ここに業績・トピックスなどをご説明する「株主通信」をお届けいたします。

本誌を通じて当社に対するご理解を深めていただければ幸いです。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### <2021年度第2四半期トピックス>

- 4月**
  - 管理・事業・営業の各部門の組織再編実施
  - 新入社員84名入社
  - オフィスカジュアル導入
  - 大手エネルギー会社様1社から感謝状
- 5月**
  - 大手ベンダー様1社から表彰
  - 大手ベンダー様1社から2セグメントにてパートナー認定
  - 情報システム会社様1社から表彰
- 6月**
  - 情報システム会社様1社からパートナー認定
- 8月**
  - 自己株式の取得開始  
(2021年8月2日から2021年12月22日まで)
  - 新型コロナウイルスワクチン職域接種の実施
  - 情報通信事業者様1社から表彰
- 9月**
  - 他社商材拡販に向けた「テレワークご支援キャンペーン」実施
  - Ocean to Table Council 魚のトレーサビリティ実証事業「江戸前フィッシュパスポートフェア」開催

#### ■ 損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2021年度 第2四半期累計)	前第2四半期 (2020年度 第2四半期累計)
売上高	9,197	8,462
売上総利益	1,868	1,597
営業利益	652	399
経常利益	700	427
税引前四半期純利益	718	423
四半期純利益	493	285

#### ■ 貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

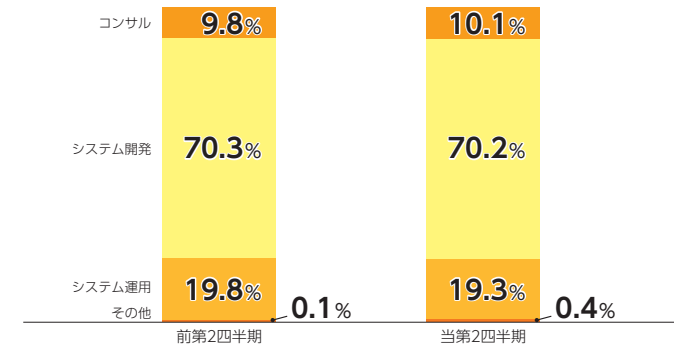
科目	当第2四半期末 (2021年度 第2四半期会計)	前期末 (2020年度)
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,726	7,557
固定資産	3,176	3,092
資産合計	10,902	10,649
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,505	2,590
固定負債	2,420	2,503
負債合計	4,926	5,093
<b>純資産の部</b>		
株主資本	5,602	5,266
評価・換算差額等	373	288
純資産合計	5,976	5,555
負債・純資産合計	10,902	10,649

#### ■ キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

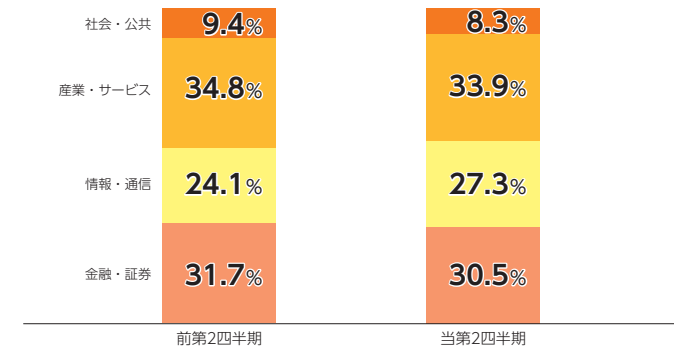
(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2021年度 第2四半期累計)	前第2四半期 (2020年度 第2四半期累計)
営業活動によるキャッシュ・フロー	407	375
投資活動によるキャッシュ・フロー	3	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233	△168
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,673	4,123

#### ■ 品目別売上高比率



#### ■ エンドユーザー業種別売上高比率



#### ポイント解説

##### ■ 損益計算書

売上高は、大手通信事業者や資産運用事業者におけるシステム開発案件やシステム検証案件、大手ベンダー経由の社会・公共サービス系システム運用案件や基盤・環境構築案件の拡大により、735百万円(前年同期比8.7%)の増加となりました。利益面においても、売上高の増加に加え、原価率の低減、働き方改革や社内デジタル化への継続的な取り組みによる販管費の抑制が寄与し、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに増加しました。

##### ■ 貸借対照表

前期末に比べ、資産については「現金及び預金」、「受取手形、売掛金及び契約資産」、「投資有価証券」の増加により増加、負債については、「未払金」、「退職給付引当金」の減少により減少し、自己資本比率は、52.2%から54.8%となりました。

##### ■ キャッシュ・フロー計算書

営業活動、投資活動(有価証券の売却、投資事業組合からの分配)で得た資金を、財務活動(配当金の支払、自己株式の取得、長期借入金の返済)で支出した結果、現預金残高は4,673百万円となりました。